

THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO-GREEN

東京グリーン

CHARTERED 1973

< 2020.10 >

BULLETIN

2020年7月～2021年6月



国際会長 Jacob Kristensen「VALUES , EXTENSION and LEADERSHIP」(デンマーク)
アジア太平洋地域会長 David Lua「Make A Difference/変化をもたらそう」(シンガポール)
東日本区理事 板村哲也「Let' enjoy Changes/変化をたのしもう!」(東京武蔵野多摩)
関東東部部長 柿沼敬喜「学びと親睦を糧に外へ向かおう!」(東京グリーン)
クラブ会長 西澤紘一「ワイズの絆を広げよう」(グリーン)

会長 西澤 紘一
副会長 浅見 隆夫
副会長 青木 方枝
書記 布上征一郎
会計 青木 方枝
監事 柿沼 敬喜
担当主事 木村 卓司

10月 収穫感謝祭

人々は麦とぶどうを豊かに取り入れて喜びます。それにもまさる喜びを、わたしの心にお与えください。

<収穫を終えた時、作ってきた物が完成した時の喜びは大きいものです。その喜びにもまさる喜びを神さまによって与えられますよう祈りつつ過ごしましょう>

(詩編4)

2020年10月 第一/第二例会

日時:2020年10月14日(水) 11:00～13:00



Zoom リモート会議

Zoom ホスト: 布上君

開会点鐘 西澤会長

聖句・お祈り 古平君

10月3日 関東東部大会報告&千葉ウエストクラブ
チャーターナイト報告(ブリテン掲載)

柿沼君

11月、12月クラブ行事など 西澤会長

11/14 第二回評議会(東陽町で予定)

11/18 例会 東陽町で予定(スピーカー依頼)

12/16 クラブクリスマス会(東陽町で食事会予定)

来年1月 在京ワイズ新年会/主事会(未確定)

神田川関連報告(昌平小乗船会) 樋口君

YMCA 情報(ブリテン記載) 木村君

Happy Birthday(クオカード進呈)

<10月 高谷メン・柿沼メネット・古平メネットの3名>

閉会点鐘 西澤会長

強調月間 「EMC/E、YES」



会員増強事業主任 伊藤幾夫
(東京多摩みなみ)

EMC/E とは、Extension(新クラブ設立推進)、Membership(会員増強)、Conservation(維持啓発)の中で、今月は特に E を強調しています。

合わせて、YESとは Y's Extension Support のことで、新クラブ設立を資金面で 支援します。

(10万円が支援されます)。

さらに、今期から Change! 2022 プロジェクトからも10万円(スポンサークラブと新クラブに各5万円)が支援されます。新クラブ設立は、準備に携わるワイズの方々による情熱と奉仕に支えられます。それは多くの労力と時千間が伴います。準備会会場費、資料印刷等々、出費もかさみます。東日本区として、この「情熱と奉仕」に敬意を表し、できるだけの応援をさせていただきます。

(理事通信9月1日号より抜粋しました。 布上)

【例会出席率】 在籍:16名 メーキャップ3名 出席率 12/16 75%

出席: 9月16日(メン9名、メネット1名、ビジター2名) 計 13名

【ニコニコ】 9月東陽町 YMCA で例会 ニコニコ 11,500円



2020年9月16日東京YMCAで例会実施。15:00～17:00。出席は青木・浅見・柿沼・木村・佐野・古平・西澤・根本・樋口・布上Sメン・布上Nメネット・長尾ビクター・比奈地スピーカーの13名。



9月例会はコロナウイルス禍のため食事を割愛して開始を15時に改めたため、現役で働いているメンバーや日中予定のあるメンバーも残念ながら例会参加が出来ませんでした。今回、4月頃からゲストスピーカーにBF代表として東南アフリカ区に行かれた比奈地康晴氏(東京クラブ)にアプローチ、やっと卓話を伺うことが出来ました。

グリーンは12名の出席。東京クラブ例会は大人数のため常時マイクを使用するので、比奈地メンは普段の調子で講演を進められ、当クラブはマイク無しのため声の通りが悪く少し聴きづらく申し訳ございませんでした。

まずはじめに日本で馴染みの世界地図では日本が中心で右に太平洋をはさんでアメリカ大陸ですが、映し出された世界地図では極東に日本、中心にはヨーロッパ大陸とアフリカ大陸がありました。

距離的に近い事がヨーロッパ勢とアフリカ勢の緊密度が日本と比べようもないくらい深い事が私にとって大きな驚きでした。また中華思想を基盤に習近平が推し進める一帯一路政策でかなりの国々が中国に飲み込まれていくのは恐ろしいですね。

今、現地ではアジア人の第1位は中国人・第2位は韓国人・第3位が日本人だそうです。世界のどんな僻地にも日本の商社マンが居ると言われた活力は何処へ行ったのでしょうか・・・

4月18日にはPIP Benson 夫妻とCS事業として支援しているダンカン(鉄道事故で両手両足を失った青年)家族を訪問。えっ！ベンソン！彼は私が東日本区理事の折に国際会長としてご夫妻で来日、拙い英会話で秋葉原電気街を案内したり浅草下町居酒屋で周りの日本人を煙に巻いて怪気炎をあげたり、仙台で開催した東日本区大会に招待した旧知のワイズメンで、懐かしさに胸がいっぱい



(9月ハッピー西澤・佐野メン)

になりました。グリーンクラブでは例会後ゲストスピーカーを交えて居酒屋で交歓するのが習わしですが、コロナウイルス禍が収束したらと改めて約束しました。

(浅見隆夫 記)



関東東部EMC会議／部大会最終協議
Zoom でリモート会合を持った。

- ・9月9日クラブ第二例会(役員会)
10月10日(土)開催予定であった第82回神田川船の会は正式に中止となった。
- ・10月13日(火)恒例の昌平小学校課外授業、神田川、隅田川クルージングは学校の希望もあり、開催する事になった。(目黒・柿沼・樋口が担当する)
- ・今年の「東京YMCAインターナショナル・チャリティーラン」は新型コロナウイルス禍のため通常の駅伝大会としての開催が難しいことから、スマホアプリを使ったウォーキング大会として開催することとした。
10月24日～11月1日(9日間)の期間に、各自歩いた歩数をカウントし、チームの平均歩数を競う。クラブから、例年通り北クラブとの共同で相応の参加費用(支援金)を拠出決定している。
- ・9月26日(土)浅見EMC主査と関東東部クラブEMC担当者との会議。部大会では柿沼部長が報告をまとめて行う。
- ・「関東東部大会&千葉ウエストクラブチャーターナイト」
日時:2020年10月3日(土)13:00～17:00で開催
会場:浅草橋ヒューリックカンファレンス 3F(ROOM 1)
内容:第1部 開会式・会食／第2部 伝達式
第3部 部大会 / 第4部 講演
9月30日にZoom会議で最終打ち合わせを行った。会場のコロナ対策の都合で参加人数を66名に絞らざるをえなくなったが、準備万端、漏れのないように打ち合わせを行った。(高田・長尾・柿沼・浅見・樋口・青木木村・布上・・・Zoom参加) (布上 記)

クラブの円滑な運営のため、年会費をお納め下さい

第一勧業信用組合 東浅草支店

010-6844573

東京グリーンワイズメンズクラブ

会計 青木方枝

10月 Happy Birthday

高谷禎宣メン

柿沼澄子メネット

古平邦子メネット

ワイズメンズクラブ国際協会 東日本区 第24回 関東東部大会

千葉ウエストワイズメンズクラブ 国際協会加盟認証状伝達式

2020年10月3日(土) 13:00~17:00
於:浅草橋ヒューリックカンファレンス

部大会ホストクラブ:東京グリーンワイズメンズクラブ
新クラブ設立スポンサークラブ:千葉ワイズメンズクラブ

~~本大会のプログラムをご紹介します~~

【第1部 開会式・会食】 司会:布上(グリーン)

開会点鐘(柿沼部長・グリーン) / ワイズソング / 聖書・祈禱
来賓、東日本区役員紹介と参加クラブ紹介
歓迎挨拶 西澤(グリーン会長) / 開会挨拶(柿沼部長)
食前の感謝(青木清子メン) / お茶で乾杯(倉石メン発声)
今半の折詰「かえて」の昼食でしばらくつろぎます

【第2部 伝達式】 司会:青木一芳メン(千葉)

スポンサークラブ会長挨拶(千葉・石丸会長)
設立経過報告(千葉ウエストクラブ 長尾設立実行委員長)
加盟認証状伝達式(入会式) 伝達:板村東日本区理事
チャーターバッジ装着・チャーターメンバー8名の紹介
クラブバナー紹介 / 葉の花の黄色をベースにシンプルに
祝辞:大野 次期アジア太平洋地域会長 / 板村区理事
金丸直前関東東部部長 / 廣田千葉 YMCA 総主事
記念品贈呈 / 決意表明 高田・千葉ウエスト会長
激励の言葉 田中直前アジア太平洋地域会長
伊藤東日本区会員増居事業主任
感謝の言葉 吉崎 千葉ウエストクラブ副会長

< 休憩 >

【第3部 部大会】 司会:布上

関東東部部長挨拶・事業報告 (柿沼部長)
バナーセレモニー(各会長バナー持参で登壇)
新CS活動支援金 3万円/クラブ に支給 柿沼部長より
*ブースター賞授与 田中直前アジア太平洋地域会長から
飯田歳樹メン(東京ひがし)に授与

【第4部 講演】

Change! 22推進委員会報告 栗本治郎 推進委員長
YMCA の歌 / 閉会の言葉 浅見部大会実行委員長
閉会点鐘 柿沼部長.....《記念撮影》



柿沼部長、記念すべき部大会です!



伝達式 司会 青木メン

挨拶 田中メン



千葉ウエストクラブ チャーターメンバーに理事から認証状を授与



関東東部11クラブ バナーセレモニー

栗本委員長講演
Change! 22



集合写真(撮影は伊丹メン)



皆様のご協力をいただき、予定通りに進行させていただき感謝申し上げます。
本当に記念すべき良い大会になりました。
ありがとうございました。
(布上 記)

「再発見 ムラヴィンスキーの悲愴」



ペーター・チャイコフスキー(1840-1893)

交響曲第6番 ロ短調 作品74「悲愴」(1893)

指揮:エフゲニ・ムラヴィンスキー(1903-1988)

レニングラード・フィルハーモニー管弦楽団(1960年録音)

クラシック人気曲の一つ、チャイコフスキーの悲愴交響曲は静かに消え入るように終わるといって、型破りな交響曲です。

作曲家本人は初演9日後に亡くなりましたので、そのせいか悲壮感漂うメランコリーな曲だと錯覚されがちです。しかし実は、「悲愴」とは「悲しくも勇ましい」という、生に対してきわめて前向きな意味なのだそうです。副題「悲愴 = Pathétique」は作曲家本人の意思を反映し出版社が命名したようです。

思い出CDはムラヴィンスキー盤。彼はロシア生まれの20世紀を代表する大指揮者です。とかく竹を割ったようにまっすぐで血も涙もない鉄壁の演奏をする人との印象を持ちますが実は違います。すみずみまでケアが行き届き、かつ非常にロマンティックな演奏です。60年も前の録音ですが、最新リマスタリングCDを聴き良さを再発見しました。同時期に録音された交響曲第4、5番もおすすです。

第一楽章、ファゴットによる暗くて長い序奏が、やや軽快で、さらに力強く展開されたあと、哀愁のある第二テーマが出現します。その後、目が覚めるような強打や、表情に富んだ展開をみせ、穏やかに曲が閉じられていきます。

第二楽章、4分の5拍子という変わったリズムのロシア民謡風の洗練されたメロディー。

第三楽章、スケルツォ風大行進曲、本CDではものすごいスピードで一瞬のスキもない最強の演奏に手に汗を握ります。生コンサートではこの楽章が力強く終わると思わず拍手する人をときどき見かけますがやめましょうね。

第四楽章、アダージョのフィナーレ。かなしさを存分に表現しています。そして悲しみの極致にドラが1回鳴り、だんだんと消え入るように曲がおわります。このドラ1発の音色、鳴らし方は各CDすべて工夫が見られ、聴き比べると面白いです。 (樋口 順英 記)

1、 7月に発生した熊本豪雨災害による被災者支援として、熊本YMCAは球磨村役場より「旧熊本県立多良木高校避難所」の運営委託を受け、感染予防を徹底することで県外からのボランティアの受入体制が整い、全国YMCAから応援職員を派遣できることになった。東京YMCAからも9月14日より10月末まで、交替で計9名の職員を派遣する予定。同避難所には、復旧に時間のかかる被災地域からの住民約150名(9月17日現在)が避難しており、応援職員は、避難所内の衛生管理、食事補助、運動指導、避難所建物の応急修理など、避難生活全般のサポートを行っています。なお、全国で引き続き「熊本豪雨災害・ポジティブネット募金」を受け付けています。

2、 今夏は新型コロナウイルスの影響により、子どもを対象とした通常のサマーキャンプは実施できませんでしたが、山中湖センター、及び野尻キャンプ場にて「家族キャンプ」を実施、計7回のキャンプに60家族、223名が参加しました。感染防止対策として定員を少なくしたり、現地集合・解散とし、現地のプログラムは自由参加としたり、新しい形式のキャンプとなりました。なお、同プログラムは、文部科学省の「子供たちの心身の健全な発達のための子どもの自然体験活動推進事業」の認定を受け、秋にも同様のキャンプを山中湖センターで企画しています。

3、 食品などを無料提供する「パントリー」を、コロナ禍の影響やひとり親家庭などで困窮している江東区内の家族を対象に、9月12日に東陽町センターで開催しました。食料品を21家族、37名の子どもたちに配布しました。江東区内の9か所のこども食堂と協働し、事前の募集から仕分けや配布作業を協力して行い、多くの企業や個人から、寄付や食品の提供をいただきました。

4、 今後の主な行事日程

・「第34回インターナショナル・チャリティーラン」

10月24日～11月1日

歩数計アプリを利用した歩く競技として開催します。ワイズの皆様のご参加に感謝しております。



(担当主事 木村記)